

デジタル技術の普及に伴う障害のある人への影響 に関する調査について

1 調査目的

新型コロナウイルス感染症の流行からの約3年間でデジタル化の普及は急速に進んだ。デジタル化が普及したことで便利になった人がいる一方で、障害のある人は不便を感じていることが予測される。

デジタル化の普及による障害のある人の不便さについて、県内の実態を把握することを目的に調査を実施した。

2 調査実施時期

令和5年11月

3 調査実施団体数及び調査回答団体数

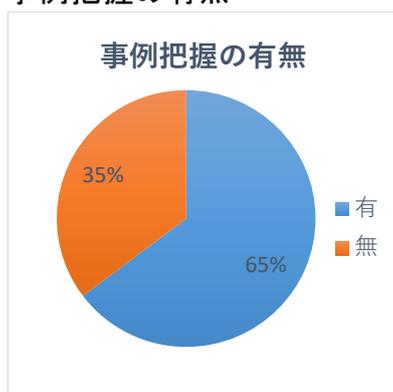
22団体へ調査を実施し、17団体から回答を得た。

4 調査内容

- (1) デジタル化が普及したことで障害のある人が不便になったという事例把握の有無
- (2) 事例を把握している場合、事例の内容

5 調査結果概要

(1) 事例把握の有無



把握の有無	団体数
有	11
無	6

(2) 事例の内容

資料1-4のとおり